

## 第3回 ぐんまの中小企業と若者の交流会 Report

☆ 9月15日(木) 10:00~12:00 ショブカフェぐんま 高崎センター  
☆ 参加企業 システム・アルファ株式会社 3人 若者参加者 10人

### 交流会の流れ

企業側参加者と交流会スタッフが自己紹介の後、まずシステム・アルファの田村さん(採用担当)、氏原さん(営業担当)、須永さん(プログラマー)、そして再度田村さんからメッセージをいただき、その後、全員で意見交換会を行った。最後に、企業側の3人の方々と、直接・個別に意見交換を行うフリータイムを設けた。

### 企業側からのメッセージ

#### <田村さん>

IT業界の概念と業務内容についてパワーポイントにより詳細を説明。「IT企業は、顧客になっていただくため、県外の企業等にも目を向けることが不可欠。従って、仕事で出向くエリアは相当広くなる。」と発言

#### <氏原さん>

営業職の業務内容について説明後、ある遊具製造メーカーの在庫管理システムの開発契約締結の事例を通して実感した仕事の難しさとやりがいについて言及

#### <須永さん>

プログラマーとしての業務内容を説明後、プログラム言語の習得プロセスについて言及。「仕事のやりがいは、難しいプログラムを考え、一人でやり遂げた時に感じる。IT業界は変化が激しいので、毎日勉強している。」と発言

#### <田村さん>

「当社では、コミュニケーション能力が大変重要と考えている。またこの会社でも同じだと思うが、気持ちの強い人を求めている。」と発言

### 意見交換会

- ・プログラマー等の勤務実態についての意見交換  
→企業側は、社で使用しているプログラム言語の説明とプログラマーの勤務時間は、仕事の内容によっては深夜までのこともあるが、恒常的ではないと発言。ちなみに社員の平均残業時間は、月平均20~30時間、また、職種の内訳は社員約120人中、システムエンジニア関係約60人、営業関係約30人であると説明
- ・営業職で必要とされる能力についての意見交換  
→企業側は、会社業務についての知識とともに、顧客会社の課題、悩みが「何か？」から仕事が始まるので、「聞く力」が大切であると発言
- ・プログラマーとして必要とされる資格、能力についての意見交換  
→企業側は、社内研修により必要とされるスキルの習得をさせていると説明。しかし、

何よりも重要なことは、仕事を通し、自ら勉強していくことと強調。従って、ハードルは高いものではなく、チャレンジする気持ちが重要と発言。また、IT 技術の変化に対する勉強は、インターネットと本で行っていると発言

- ・IT 企業へ就職をするために心掛けておきたいことについての意見交換  
→企業側は、IT 企業はサービス業であり、情報を掘り下げる知識、コミュニケーション能力、相手の目を見て元気よい返事をするのが大事であると強調

### アンケートから見た若者の反応

- ・参加者全員、ほぼ満足した様子が窺える。
- ・IT 業界というものに抱いていた先入観（高度の専門性、仕事のハードさ等）が払拭され、今後、IT 関連企業への就職活動に向け、大変参考になった様子が窺える。
- ・企業で働くことの厳しさ、やりがいについて再認識するとともに、対人折衝力（特に、コミュニケーション能力）が、重要であるということを、強く認識したことが窺える。

### 企業側の反応

- ・参加者は真剣に話を聞いてくれたが、欲を言えば、もっと質問をして欲しかった。
- ・フリータイム時には、「IT に興味があるが自分の学歴ではこの職種は難しいか？」といった質問もあり、参加者が思っている就職感も聞くことができた。視野を広げれば先があるということをお話した。
- ・この交流会は、いい企画であり、当社としては、プレゼンの勉強にもなった。
- ・交流会後、参加者からメールでのお礼もいただいた。

### コーディネーターの所感

- ・今回の交流会で目指したことは、現在の社会を考える上で欠かすことができないIT の現状、未来及び業界の状況を参加する若者に十分理解して欲しいということと、今後、IT 関連企業に就職したいと考えている者にとって、どのような努力をしていかなければならないかを認識してもらうことであった。
- ・概ね、上記のねらいは実現できたと思っている。それは企業側から、IT 企業の実情について詳細な説明がなされるとともに、就職を考える場合、一定の資格の取得や、高度な専門知識は、入社後の研修や仕事を通して獲得していくことが可能であり、求められる資質は、他の企業で要求されるものと大きな差異はないことが強調されたからである。
- ・反省点は、企業側出席者の交流会後のスケジュールもあって、時間が少し足りなかったことと、IT の将来像（IT 関連業界の展望を含め）をどう見ていくかについて、十分、意見交換ができなかった点である。
- ・最後に、「IT 業界にチャレンジする場合、IT が嫌いではNGだが、苦手というなら克服できるからOK。IT 業界を知ってもらって、自分が先頭に立って会社を引っ張っていくというような気概を持って欲しい。」と語った田村さんの発言が、強く印象に残った。

**<会社プロフィール>**

**システム・アルファ株式会社** 様々な業種のお客様向けに、基幹業務システムの提案・設計・開発・保守を手がけ、また、ITとモバイルの融合による新しいビジネスの創出に取り組んでいる。お客様から広く厚く信頼される人材の集団であることをモットーに、プロとして「本物」を目指し、積極的な事業展開を行っている企業

**第3回 くまの中小企業と若者の交流会の様子**



田村さんからのメッセージ



氏原さんからのメッセージ



須永さんからのメッセージ



意見交換会